Creative Enzymes®

ヒト由来カルボキシルエステラーゼ2、組換え

Cat. No. NATE-0812

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	セリンエステラーゼファミリーのメンバーで、エステルおよびアミド結合を加水分解します。カルボキシルエステラーゼ2は、内因性のエンドプラズミックレチiculumに結合した加水分解酵素で、エステルを含む治療□の解毒と活性化において重要な役割を果たします。カルボキシルエステラーゼ2は、ヘロインやコカインなどの□物の解毒にも関与しています。この酵素は脂質代謝に関与していると考えられています。ヒトカルボキシルエステラーゼ2（hCE-2）は、大きなアルコール基と小さなアシル基を持つ基質を認識します。その基質特異性は、活性部位ポケット内の立体的干渉の存在により、アシル-hCE-2複合体形成の能力によって制限される可能性があります。カルボキシルエステラーゼは、アンジオテンシン□換酵素阻害剤（テモカーピル、シラザプリル）、抗腫瘍□（カペシタビン）、および麻□など、いくつかのエステルを含む□物および前□の生体内□換を触媒します。
別名	EC 3.1.1.1; カルボキシルエステラーゼ 2; CES2; CES2A1; CE-2; PCE-2; iCE

製品情報

種	人間
由来	マウス NSO 細胞
形態	塩化ナトリウム、酢酸ナトリウム、20%グリセロールを含む溶液として供給されます。
EC番号	EC 3.1.1.1
CAS登□番号	9016-18-6
分子量	~60 kDa
純度	>95% (SDS-PAGE)
活性	>30,000 (pmol/min/µg)
濃度	0.4 - 0.6 mg/ml

保管・発送情報

保存方法	-70°Cで保管してください